



令和7年度

7月 クラスだより

☆ひよこ組 (0歳) ☆

子どもたちはだんだんと動きが活発になり、部屋では巧技台であそんだり、興味のある玩具の所まで歩いたり、ハイハイをして探索したりと元気に過ごしています。名前を呼ぶと笑顔で保育者の方を見て、「はいっ」と手を挙げてくれるようになりました。また保育者が歌を歌うと身体を揺らしたり、手を叩いたりして喜んで聴いています♪太鼓やマラカスあそびでは、歌に合わせて力強く叩いたり振ったりして楽しむ姿が可愛らしいです。

これから暑い日が続きますが、たくさん遊んで汗をかいたら、服を着替えるなど気持ちよく過ごせるようにしていきたいと思います。

☆ひよこ組 (1歳) ☆

戸外で遊ぶのが大好きな子どもたち！しゃぼん玉を追いかけたり探索活動をしたりと好きなあそびを見つけてのびのびと楽しんでいます。

だんだんと友だちとの関わりも増えてきて、保育者が仲立ちをすることで「かして」や「いいよ」など言葉や動作で自分の思いを少しずつ表現することができるようになってきました。友だちの名前を呼んだり、手をつないだりしながら関わる姿がほほえましいです。

暑くなり汗をかくので着替えをすることが多くなってきます。自分でズボンの上げ下げをしたり、服を脱ごうとしたりするなど「自分でできた！」という喜びが味わえるよう、一人ひとりと丁寧に関わりながら着脱をしていこうと思います。

☆ひまわり組 (2歳) ☆

戸外で身体を動かしたり、虫探しをしたりして遊ぶことが大好きな子どもたち。保育者や友だちと一緒にボールを上手に蹴ったり、キャッチしたりして楽しく遊んでいます。第二園庭ではだんごむしを手に乗せて見せてくれたり、「ちょうちょがいるよ」と教えてくれたり、虫にも興味をもつ姿がみられます。捕まえた虫は飼育ケースに入れて部屋の中でもたくさん触れ合えるようにしていこうと思います。

生活面では、自分でハンカチを使って手を拭いたり、ティッシュで鼻水を拭いたりすることが上手にできるようになっています。また、衣服の着脱では前後を知らせると、保育者に「これであってる？」と聞きながら自分ですようとする姿がみられています。子ども一人ひとりに合わせて声かけや援助をしながら、自分で意欲的に着脱できるようにしていきたいと思います。

☆ばら組・すみれ組 (年少) ☆

戸外では、友だちと砂場や三輪車で遊んだりしゃぼん玉を追いかけたりして楽しんでいます。第二園庭ではだんご虫やバッタなどの虫探しが好きで、虫かごに入れて観察しています。

毎日、ラディッシュの生長を楽しみにしています。

「葉っぱが2つになった」「おおきくなってね」と声をかけながら水やりを頑張っています。



室内ではぬりえやお絵かきが流行っており「上手にぬれたよ！」と友だちと見せ合いっこしたり、満足した表情で保育者に見せてくれます。

当番活動が始まりました。二人一組で張り切ってお当番の仕事をしています。毎日当番表を見ながら「今日のお当番はだれかな？」と楽しみにしている子どもたち。給食やおやつ時の挨拶では、最初は緊張し恥ずかしがっていましたが、少しずつ自信を持って言えるようになってきました！

☆さくら組・ゆり組 (年中) ☆

暑い日が続いていますが、元気いっぱいな子どもたち！しっぽ取りやサッカーを年長組さんと一緒になって楽しむ姿が見られます。戸外遊びの中でもだんご虫探しはみんな好きで、鉢植えの下にだんご虫がいないか探し、見つかったら廃材で作ったお家に入れて観察することを楽しんでいます♪

第2園庭に行くと植えたゴーヤの花が咲いていたり朝顔が大きくなっていたりして子どもたちもびっくり！じっくり観察した後に

「もっと大きくなあれ」とみんなでお祈りしました。リズム指導では、ずっと楽しみにしていた鍵盤ハーモニカを使って導入歌に取り組んでいます。

「今日はどんぐりさんやらないの？」「毎日やりたい！」と積極的な子も多く、鍵盤の2つのお山(黒鍵)を探したり、歌いながら正しい指番号で押さえたりして練習に楽しく取り組むことができています。



☆みかん組・あお組 (年長) ☆

戸外あそびではサッカーやケイドロなどをして汗をかきながら元気いっぱい遊んでいます。遊んだ後は顔を洗って汗拭きタオルで拭いたり、お茶を飲んだりして熱中症対策をしています。

鍵盤ハーモニカや鼓笛の練習では「今日パート別練習するの？」と保育者に尋ねる子が多く、練習することを伝えると「やった〜！」と意欲的に練習しています。足踏みをしながら叩くことや音を合わせることに苦戦する姿も見られますが練習を重ねるごとにどんどん上手になってきています。

第二園庭にみんなで植えたキュウリを収穫しました。毎日交代で水やりをしながら観察し、一生懸命育てたきゅうり。子どもたちは「おいしい！」と言いながらたくさん食べました。お米の稲も植えています。食物の大切さや作ってくださる方への感謝の気持ちを少しずつ感じてもらえるようになってほしいと思います。

遊具を設置しました！

5月末にひよこ組テラスと、第二園庭に遊具を設置しました。



職員研修について

造形・絵画・運動遊び・園視察…など様々な分野の研修会があり、保育内容の向上のため職員は参加しています。今月はプール・水あそびを始めるにあたり救命救急講習会にも参加しました。また、感情保育学研究所の野村恵里先生には法人でお世話になっており、園にお越し頂いて、自分の気持ちを言語化すること、言葉で表現する大切さを学んでいます。

6月に行われた研修会では、「自分彩(いろ)で輝くチーム保育」というテーマで【提案・対話・行動】についてグループワークを行いました。そこで参加した職員の感じた事や今後の保育に役立てたいと思ったことなど様々な感想がでたので紹介します。

自分が日常嬉しかったことや意識していることを書き出して口にすることでより明確に思い出した改めて意識できると思いました。他の方の意見も聞き自分にはなかった発見もありました。

何か提案したいことがあれば具体的かつ順序をたてて考え、それを積極的に発言していくこと。

自分の保育観を言葉にして伝えたり相手の話を聞く事で、お互いの考えや思いに対して新しい発見があり、自分の保育観の見つめ直すきっかけになったり、より前向きな気持ちを持つ事ができ、自分らしさを活かしてもっと頑張ろうと思える気持ちを持つことの大切さを知りました。

行事を形式ではなく価値のある時間に変えるという部分でやってよかった！楽しかった！と子どもも保育者も思える行事にしたいと思っていてもやらなきゃになってしまうことが多々あるなと思っていたので、視点の転換、育ちの視点、過程の充実のワークの部分ではとても参考になった。